

ケトプロフェン貼付剤のリスク区分について

一般用医薬品(無機薬品及び有機薬品)のリスク区分

No.	薬効群	投与経路	成分(告示名)	現在のリスク区分	検討する理由
1	鎮痛・鎮痒・収れん・消炎薬(パップ剤を含む)	外用 (貼付剤)	ケトプロフェン。ただし貼付剤に限る。	第1類医薬品	ケトプロフェン貼付剤の製造販売後調査の終了

(参考)

・貼付剤を除いたケトプロフェンの外用剤(クリーム剤、ローション剤など)は第2類医薬品として流通している。